

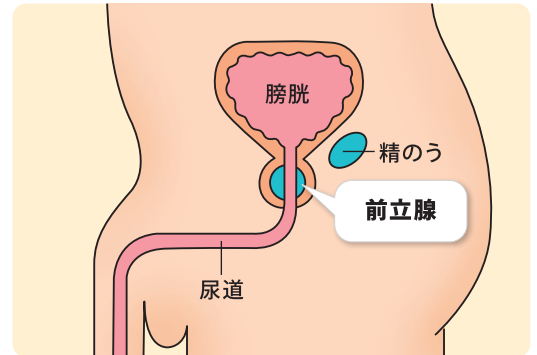
前立腺炎について

監修：村上 泰秀 (村上クリニック院長)

前立腺炎とは

前立腺は膀胱の真下にあり、男性にしかありません。通常はクルミ位の大きさで、尿道を包むような形をしています。前立腺に炎症があると、下記のような症状を起こします。また、前立腺肥大や前立腺癌と合併することもあります。血液検査では、癌でなくても前立腺特異抗原 (PSA:前立腺癌の指標として知られています) が上がることもあります。

< 前立腺の位置 >



●こんな症状がと思ったら…

- 尿をしてもまだ残っている感じがする(残尿感)
- 何度もトイレへ行く(頻尿)
- 痛みや不快感を感じる — 会陰部(陰のうと肛門の間)、精巣(こうがん)、ペニス(陰茎)の先、そ径部(足の付け根)や下腹部
- 排尿中の痛みまたは灼熱感(焼けるように熱い感じ)
- 精液に血が混じる(下着が汚れる)



前立腺炎が疑われます

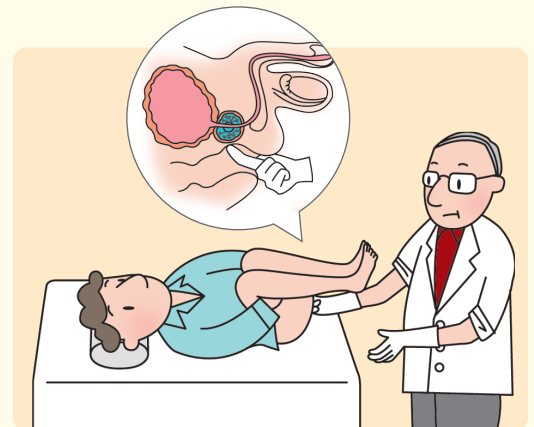
●原因は？

細菌の感染のない非細菌性で冷えやストレスの影響が強いものと、細菌の感染によって起こる細菌性のものがあります。



●診断は？

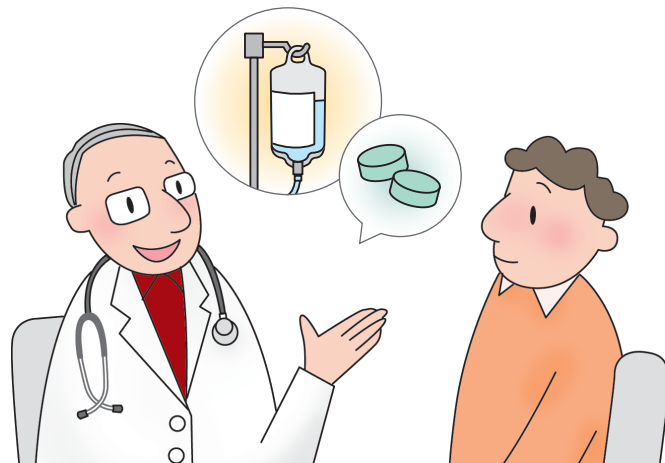
泌尿器科専門医が、症状を詳しくお尋ねします。また、おしっこの検査や前立腺の触診をして、前立腺の液を採り、細菌や白血球の有無を調べる事もあります。



前立腺炎の治療は…

前立腺炎には急性前立腺炎と慢性前立腺炎があります。急性前立腺炎は細菌性の炎症で、強い排尿障害、下腹部痛などがあり、ひどい場合は膀胱炎、腎盂腎炎などの尿路感染、高熱を伴いますので、抗生剤、抗菌剤などの投与と注射、点滴が必要になることもあります。

慢性前立腺炎は比較的軽い症状が長期間続いたり、再発をくりかえすもので、主に炎症による前立腺の腫れを除いたり、症状を軽くする内服薬が使用されます。



抗生剤・抗菌剤

消炎剤

植物製剤

漢方薬

気をつけましょう。こんな事が…

前立腺炎の原因になったり、症状をひどくします。

飲酒・刺激物

つい飲み過ぎてしまう…



疲労

ストレス
・
疲れ



長時間のドライブ

疲れ
・
長時間同じ姿勢



冷え

長時間すわっていると…



前立腺炎は、お年寄りに起こる前立腺肥大症とは異なり、比較的若い人に起こり易い病気です。発病には疲労や飲酒などのほかに、精神的なストレスが影響していることが多いのです。心にゆとりを持って、からだに無理させないことが一番の予防策です。

